



鈴木基夫
自由クラブ

教育振興を地域振興の基盤に

問 STEAM教育についての認識は。

答 科学、技術、工学、芸術、数学を組み合わせた教育概念であり、IT社会に順応した競争力のある人材に育てていくための教育方針である。ICTを活用したSTEAM教育の展開により、実社会での課題解決に生かすための教科等横断的な学びを実現することにつながるかと考えている。

問 EBP（証拠に基づく政策立案）やSociety5.0との関係性について伺う。

答 一人一人が当事者意識を持ち、他者と協働しながら、新たな価値創造を生み出していくことが求められるSociety5.0時代において、STEAM

M教育は、ICT技術の進歩によって可能となったEBPMを進める上でも必要な取組であると考えている。

問 利便性の高い本市中心部に多文化共生施設を設置する考えは。

答 平成29年度から、塩津中学校内に日本語初期適応指導教室さぼろを設置している。外国人児童生徒の増加傾向を踏まえ、さらなる個別支援のための時間及び人員の確保が必要になると予想される。また、年々、家庭を取り巻く環境が多様化し、その対応も複雑化している。社会全体で対応していかなければならないと感じている。



令和4年度一般会計予算などを議決

1月市議会臨時会は、1月24日に1日の会期で議案1件を審議しました。

3月市議会定例会は、2月28日から3月23日までの24日間の会期で議案33件、決議案1件を審議しました。

令和4年度一般会計予算など、その主な内容をお知らせします。

1月臨時会
3月定例会
議案

1月臨時会

臨時会は、必要のあるとき、特定の事件に限り、これを審議するために招集される議会です。

1月臨時会は、新型コロナウイルス感染症が長期化する中、様々な困難に直面された世帯への支援策として臨時特別給付金を支給するための事業費を予算計上する必要があるため招集されました。

併せて、子育て世帯を一層支援するため、市独自の施策として所得制限等により子育て世帯への臨時特別給付金の支給対象外となる世帯に対しても給付金を支給するための事業費予算に

ついて審議しました。

この補正予算議案は全会一致で可決されました。

3月定例会

予算審査
特別委員会から

2月28日の本会議で、正副議長を除く18人の委員で構成する予算審査特別委員会（委員長 大場康議、副委員長 鈴木将浩）が設置されました。委員会では、3月14日、15日、16日、17日の4日間にあたり、令和4年度一般会計予算など11会計予算を慎重に審査し、全会計の予算を可決すべきものと決しました。

3月定例会の日程

- 《2月》
28日 本会議〔会期の決定、諸般の報告、予算大綱説明、議案説明、質疑、討論、採決など〕
予算審査特別委員会
- 《3月》
4日 本会議〔一般質問〕
7日 本会議〔一般質問〕
議会運営委員会理事会
議会運営委員会
8日 本会議〔決議案説明、質疑、討論、採決、一般質問〕
9日 総務委員会
10日 経済委員会
11日 文教委員会
14日 予算審査特別委員会
15日 予算審査特別委員会
16日 予算審査特別委員会
17日 予算審査特別委員会
議会運営委員会理事会
議会運営委員会
23日 本会議〔委員長報告、議案説明、質疑、討論、採決など〕